

# 伊藤 寿栄助 役

七月一日就任



昨年十月以来空席となっていた助役に、伊藤 寿栄、前市議会議員（内島見、五一歳）が、議会の選任同意を得て七月一日就任しました。伊藤助役は、昭和五十年から市議会議員を務め、建設常任委員長や市の監査委員などを歴任しました。

## 59年度一般会計予算 総額八十八億一千万円

昭和五十九年度の一般会計予算は、歳入歳出とも一億五千七百八十三万円を追加し、予算総額は八十八億一千三百八十三万円となりました。

追加した主なものは次のとおりです。

＜歳入＞  
前年度からの繰越金、旧葛塚小

昭和五十九年度の一般会計予算は、歳入歳出とも一億五千七百八十三万円を追加し、予算総額は八十八億一千三百八十三万円となりました。

追加した主なものは次のとおりです。

＜歳出＞  
市庁舎分館の取り壊し及び建設工事、簡易水道等から上水道への切り替え奨励補助、豪雪後の市道補修及び損害補償、岡方第二小校舎建設工事費。

体育館の火災損害共済金、岡方第二小校舎建設の年割額変更による市債。

## 今年度の公共事業

昭和59年度で、豊栄市及び市関係の公共事業の内示状況は次のとおりです（6月15日現在）

事業名	内示額	備考
橋梁整備 横越・豊栄線(大阿賀橋) 島見・豊栄線(新発田川橋) 仏伝通学路(仏伝橋)	9,000万円 3,000万円 9,300万円	大迎 浦ノ入 新井郷
道路改良 島見・豊栄線 豊栄・天王線 尾山・早通・松湯線 (早通踏切)	3,700万円 1,500万円 1,900万円	内島見 前新田沖 早通
交通安全施設整備 新潟・安田線 豊栄停車場・山倉線(新規)	1,600万円 1,400万円	長戸呂 新鼻・前新田
河川関係 新井郷川(福島湯放水路) 駒林川 新井郷川	7億4,000万円 2,500万円 1億4,400万円	浦ノ入 上堀田 上土地亀・仏伝
都市計画街路改良 葛塚中央線	2,200万円	上他門・下土地亀
都市下水路 町浦川下水路 嘉山下水路	2,375万円 1,700万円	
県営かん排 阿賀野川右岸	2億7,000万円	
地盤沈下対策 北蒲原	3億2,000万円	豊栄市関連分
洪水防除 豊栄西部 豊栄北部 豊栄東部	1億3,500万円 1億7,000万円 1億0,000万円	
河川工作物応急対策 胡桃山 胡桃山第二 灰塚	630万円 1億1,000万円 100万円	
広域農道整備 豊栄	2億0,000万円	
一般農道整備 横井 高森新田	2,610万円 2,020万円	
県営圃場整備 長浦・岡方	1億6,100万円	
県営排水 大沼(新規)	1,000万円	
土地改良総合整備 県営一般(新規) 小規模排水対策(新規)	3,840万円 7,900万円	大月 鷺津、内沼
義務教育施設整備 岡方第一小学校校舎(新規) 岡方第二小学校校舎(新規) 早通中学校校舎・体育館	5,140万円 5,198万円 1億2,727万円	
水泳プール 葛塚小学校(新規) 早通中学校(新規)	968万円 1,033万円	
社会体育施設整備 総合体育館	2億1,140万円	電源立地促進 対策交付金

## 安全な水が豊富に出ます



気温が上昇する夏場は、一年中で最も水が多く使用される時期です。この毎日の生活に欠かすことのできない水を、安定的に供給しているのが上水道です。市の上水道は、拡張事業によって市内全域が給水区域となり、いつでも清潔な水を豊富に皆さんの家庭へ送ることが出来ます。

既にお知らせしたように、水道事業は、市の人口増加率が低下し新規加入者が予想どおり伸びないこともあって財政的に苦しく、現在財政再建計画を立てて経営の健全化に努めています。とりわけ今年度は、上水道への切り替え促進を重点目標にして取り組むことになりました。簡易水道などを利用している皆さんのご協力をお願いします。

### 上水道への加入を促進

### 工事費の特別助成など 59年度の実施計画

- 水道事業の財政再建計画に基づく、今年度の実施計画はおおむね次のようなものです。
- 一、簡易水道、共同水道、自家用水道などの利用者約一、九三〇世帯を対象に、実情を調査、検討し、話し合いや意見交換をしながら上水道への切り替えを勧誘する。
  - 二、市内の公認水道工事業者に對し、上水道への切り替えについては、先ごろ上水道加入促進に関するアンケート調査を実施しました。調査したのは、内島見、木崎など木崎地区の十一自治会と、黒山、松影など太田地区の十自治会、合わせて一千八百八十三世帯です。調査結果(抜粋)は次のとおりです。(回収率七六%)
  - 三、七月から九月までの三か月を特別加入促進期間とし、期間中に上水道に切り替える場合、市が二万円を限度として工事費を助成する。
  - 四、市役所の中に、水道事業財政再建会議を設置し、総合的な協力体制をつくる。

### 水質検査の実施は半分以上

- 市の水道課では、先ごろ上水道加入促進に関するアンケート調査を実施しました。調査したのは、内島見、木崎など木崎地区の十一自治会と、黒山、松影など太田地区の十自治会、合わせて一千八百八十三世帯です。調査結果(抜粋)は次のとおりです。(回収率七六%)
- 問一、現在飲んでいる水は？  
上水道 九割  
簡易水道 三八割  
自家用水道 五六割
- ※以下は上水道以外の利用者に対する質問。
- 問二、飲んでいる水は安全だと思いますか？  
安全だと思う 七六割
- 心配している 九割  
関心がない 一五割
- 問三、水質検査を行ったことがありますか？  
ある 四三割  
ない 五七割
- 問四、水質検査は必要だと思いますか？  
思う 六五割  
思わない 三五割
- 問五、水質が安全な上水道に加入したいと思いませんか？  
思う 二二割  
思わない 七八割
- (思わない理由は、工事費が高い、水道料が心配、今の水がおいしいなど)

### ＜アンケート調査の結果＞

### 上水道の状況

年度	総人口	給水人口	1人1日当たり平均給水量
56年度	43,584人	33,440人	314リットル
57年度	44,281人	35,454人	376リットル
58年度	44,727人	36,199人	422リットル